

NEWS(PRESS) RELEASE

令和8年9月29日

志摩市 政策推進部 総合政策課

タ イ ト ル	令和8年度総務省「地域社会 DX 推進パッケージ事業」 (自動運転レベル 4 検証タイプ) 通信システムおよび路側インフラを活用した踏切横断時における 自動運転車両制御の実証
概 要	持続可能な地域公共交通の確保や観光二次交通の充実といった課題の解決に向けて、自動運転技術を活用した新たな移動サービスが期待されています。 こうした中、志摩市が協力機関として参画するコンソーシアムは、総務省「地域社会 DX 推進パッケージ事業（自動運転レベル 4 検証タイプ）」の採択を受け、賢島において、通信システムおよび路側インフラを活用した踏切横断時の自動運転車両制御に関する検証を行います。
実 施 体 制	実施コンソーシアム ● NTT 西日本株式会社 三重支店（支店長：齊藤 朗） ● 株式会社マクニカ（代表取締役社長：原 一将） ● 株式会社京三製作所（代表取締役社長：國澤 良治） 協力機関 ● 志摩市（市長：橋爪 政吉） ● 近鉄グループホールディングス株式会社（代表取締役社長：若井 敬） ● 株式会社近鉄・都ホテルズ（代表取締役社長：大矢 茂伸）
ス ケ ジ ュ ー ル (予 定)	運行準備期間 10月7日（水）～11月6日（金） セレモニー（出発式） 11月8日（日） 関係者試乗 11月9日（月） 一般乗車運行期間 11月10日（火）～11月30日（月）
一 般 乗 車 対 象	一般乗車運行期間は、市民及び観光客等どなたでも無料で乗車可能です。 ※乗車には専用アプリによる予約が必要です。
実 証 場 所	賢島エリア（三重県志摩市阿児町神明） 志摩観光ホテル～賢島駅～賢島観光駐車場を結ぶルート（片道 1.6km）
そ の 他	セレモニー（出発式）及び一般乗車予約方法等の詳細は、10月市長定例記者会見において発表予定です。
お 問 合 せ 先	志摩市政策推進部総合政策課 担当 岩崎・橋爪 TEL 0599-44-0205 FAX 0599-44-5252 e-mail sogoseisaku@city.shima.lg.jp

通信システムおよび路側インフラを活用した踏切横断時における自動運転車両制御の実証

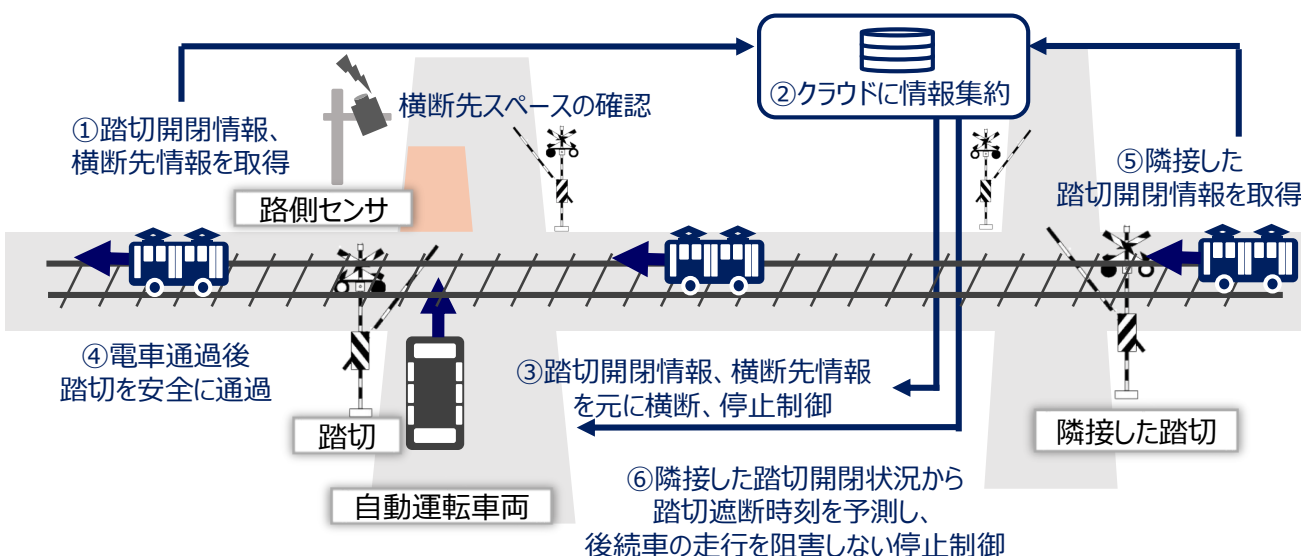
実施体制 (下線：代表機関)	NTT西日本(株)、(株)マクニカ、(株)京三製作所、 近鉄グループホールディングス(株)、(株)近鉄・都ホテルズ、志摩市	実証地域	三重県志摩市
実証概要	レベル4 自動運転運行の社会実装に向けては、自動運転による 踏切横断時の安全確保 が課題の一つとなっている。 本実証では、通信システムおよび路側インフラ設備および鉄道事業者と連携し、①横断/隣接踏切の遮断情報、②横断先スペース有無のリアルタイム情報を自動運転車両に伝達することで、 外的要因（天候や夜間の視界不良等）に左右されない、信頼性および汎用性の高い自動運転車両の安全な踏切横断システム の構築し、その有効性について検証を実施する。		

1. 踏切開閉情報および横断先情報を用いた踏切通過における自動運転車両制御の検証

- 踏切から直接連携された開閉情報と横断先スペースのリアルタイム情報を取得し、踏切横断時における自動運転車両の停止・発進制御を行う

2. 隣接踏切情報を活用した円滑な踏切通過の検証

- 隣接した踏切の遮断情報から、横断する踏切の遮断予測を行った上で自動運転車両の停止・発進制御を行う



走行ルート

- 志摩観光ホテル ザ クラシック～賢島駅～観光駐車場の片道約1.6kmの区間
- 途中で近鉄志摩線の踏切を横断する



出典：国土地理院地図を加工

使用車両

- Navya Mobility製 EVO3
 (車両定員:12名、試乗枠の定員:9名)

